

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 23日

甲府市長

樋口雄一 殿

提出者

住 所 山梨県甲府市朝気1-1-22

氏 名 千野建材株式会社
代表取締役 千野 進

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 055-233-0171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	千野建材株式会社
事業場の所在地	甲府市朝気一丁目1番22号
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業 総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 39,136,900円 (税込)
③ 従業員数	5人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

- (管理体制図) 別紙2の通り
- 廃棄物処理に関する管理体制
統括責任者 専務取締役
廃棄物担当 工事課長
現場環境管理委員会
 - 廃棄物の処理方法に関する検討
廃棄物の発生抑制・再利用・中間処理・適正処理に関する事項を検討する
 - 廃棄物処理方針の策定 ○現場の廃棄物管理規定の策定
 - 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
 - 廃棄物処理計画の策定 ○廃棄物管理状況の把握
 - 産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握
 - 処理業者・再生利用者の調査、選定及び管理
 - 委託契約の締結 ○マニフェストの交付・整理
 - 監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育
 - 特別管理産業廃棄物管理責任者、監理技術者等の配置
- 廃棄物処理統括責任者
- 廃棄物管理担当

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 別紙4の通り	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画 別紙4の通り	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状 別紙5の通り	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2111 t	t
	(これまでに実施した取組) 全量破碎して再生砕石の原料とする		
②計画 別紙5の通り	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2,200 t	t
	(今後実施する予定の取組) 全量破碎して再生砕石の原料とする		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状 別紙5の通り	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無し	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画 別紙5の通り	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無し	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無し	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無し	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状 別紙6の通り	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画 別紙7の通り	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

(第6面)

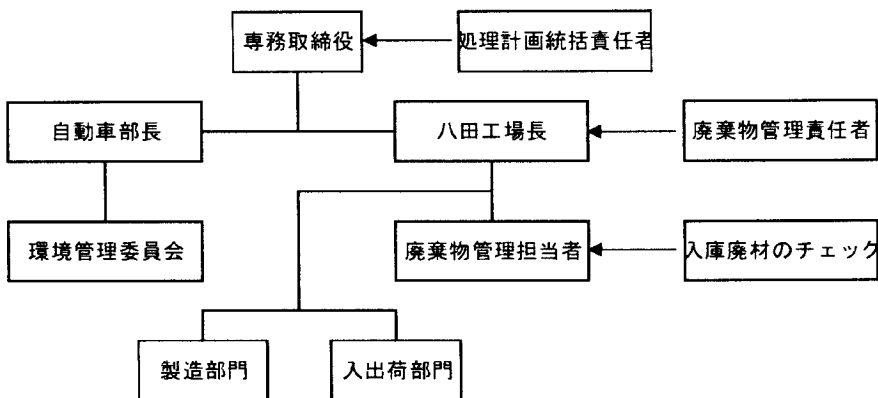
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じた事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

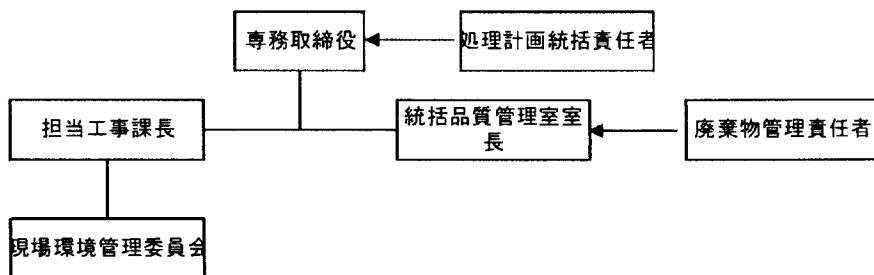
請
じ
ま
と。
中
間
量
行
収
あ
へ
と
の
入

<p>④ 産業廃棄物の 一連の処理工程</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 廃プラスチック 処理業者へ委託→最終処分場に埋立・ 金属くず 再生処理業者へ委託→原料として再資源化・ ガラス・陶磁器くず 再生処理業者へ委託→原料として再資源化 処理業者へ委託→最終処分場に埋立・ 木くず 再生処理業者へ委託→木材チップとして再資源化・ 紙くず 処理業者へ委託→最終処分場に埋立・ 繊維くず 処理業者へ委託→最終処分場に埋立・ 廃油 再生処理業者へ委託→原料として再資源化・ 建設廃棄物 処理業者へ委託→最終処分場に埋立・ がれき類 自社で中間処理（破碎）→再生砕石として販売・ 廃石膏ボード 再生処理業者へ委託→原料として再資源化（紙と石膏を分別）
-----------------------------	---

(管理体制図) 八田工場



(管理体制図) 工事部門



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

○廃棄物処理に関する管理体制(工事部)

統括責任者 専務取締役
廃棄物担当 担当営業課長

現場環境管理委員会

○廃棄物の処理方法に関する検討

廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用・中間処理・適正処理に関する管理運営面での事項を検討する

担当:現場代理人

廃棄物処理統括責任者

○廃棄物処理方針の策定 ○現場の廃棄物管理規定の策定・改廃の助言
○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認

廃棄物管理担当

○廃棄物処理計画の策定 ○廃棄物管理状況の把握と完全策の検討
○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握
○処理業者・再生利用者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結
○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告
○特別管理産業廃棄物管理責任者、管理技術者等の配置
○社員、関連会社に対する教育、啓発 ○その他関係する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (4 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
排出量	8.76 t	2,112.78 t	46.14 t	4.40 t	46.42 t	2.96 t	11.05 t	0.25 t	
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
排出量	20.11 t	0.10 t	0.12 t	4.16 t					
(これまでに実施した取組)									
特に無し									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
排出量	10.00 t	2,200.00 t	50.00 t	5.00 t	50.00 t	5.00 t	11.00 t	1.00 t	
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
排出量	20.00 t	0.10 t	0.10 t	5.00 t					
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類は中間処理として破碎し最終処分場へ埋め立て処理している
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類は中間処理として破碎したものを再資源化施設で処理したい

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度 (4 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	2,111.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
(これまでに実施した取組)									
コンクリートがらの中の鉄筋等はコンクリートと金属類に分別し、すべて再生している。									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	2,200.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
(今後実施する予定の計画)									
分別の徹底を図り再資源化に寄与する									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度 (4 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型					
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
解体工事の現場での分別・選別の徹底を図る。処理業者の選定に関して再生処理を行うことを優先させる。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】								
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)										
特に実施していない。										
② 計画		【目標】								
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の計画)										
実施予定なし。										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】								
産業廃棄物の種類	混合廃棄物管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器くず	金属くず	石綿含有がれき類	石膏ボード	繊維くず		
全処理委託量	2.08 t	1.78 t	46.14 t	4.40 t	46.42 t	2.96 t	11.05 t	0.25 t		
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量			46.14 t		46.14 t		11.05 t			
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	蛍光灯ランプ(水銀製品)	汚泥	混合廃棄物安定型						
全処理委託量	20.11 t	0.10 t	0.12 t	4.16 t						
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量		0.10 t								
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(これまでに実施した取組)										
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。										

① 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物 管理型	がれき類	木くず	ガラス陶磁器 くず	金属くず	石綿含有が れき類	石膏ボード	繊維くず
	全処理委託量	10.00 t	5.00 t	50.00 t	5.00 t	50.00 t	5.00 t	11.00 t	1.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	t	t	50.00 t	t	50.00 t	t	11.00 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラス チック類	蛍光灯ランプ (水銀製品)	汚泥	混合廃棄物 安定型				
	全処理委託量	20.00 t	0.10 t	0.10 t	5.00 t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	10.00 t	0.10 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)									
<p>優良認定業者に委託出来るものは委託する。 再生利用・熱回収が可能な廃棄物は、再生利用業者、熱回収業者へ処理を委託する。 委託先の処理業者の施設は定期的に現地を確認する。</p>									
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	千野建材株式会社代表取締役社長 千野 進	提出者の住所	〒400-0862山梨県甲府市朝気一丁目1番22号
事業場の名称	千野建材株式会社	事業場の所在地	山梨県南アルプス市野牛島880
内容年度	令和 5 年度		

廃棄物の種類	現状／計画	自社内での処理状況				委託先での処理状況				(単位:トン)	
		排出量	自己再生 利用量	自己再生 のうち熱 回収量	自己中間 処理 減量化量	自己最終 処分量	委託処理量のうち委託先毎の量				熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量
							全処理 委託量	優良認定 処理業者 への処理 委託量	再生利用 業者への 処理 委託量		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
混合廃棄物 管理型	現状 計画	8.76 10.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	2.08 10.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
がれき類	現状 計画	2,112.78 2,200.00	2,111.00 2,200.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	1.78 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
木くず	現状 計画	46.14 50.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	46.14 50.00	0.00 0.00	46.14 50.00	0.00 0.00	0.00 0.00
ガラス陶磁器 くず	現状 計画	4.40 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	4.40 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
金属くず	現状 計画	46.42 50.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	46.42 50.00	0.00 0.00	46.14 50.00	0.00 0.00	0.00 0.00
石綿含有がれき類	現状 計画	2.96 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	2.96 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
石膏ボード	現状 計画	11.05 11.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	11.05 11.00	0.00 0.00	11.05 11.00	0.00 0.00	0.00 0.00
繊維くず	現状 計画	0.25 1.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.25 1.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
廃プラスチック類	現状 計画	20.11 20.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	20.11 20.00	0.00 0.00	10.00 10.00	0.00 0.00	0.00 0.00
蛍光灯ラフ (水銀製品)	現状 計画	0.10 0.10	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.10 0.10	0.00 0.00	0.10 0.10	0.00 0.00	0.00 0.00
汚泥	現状 計画	0.12 0.10	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.12 0.10	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
混合廃棄物 安定型	現状 計画	4.16 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	4.16 5.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
	現状 計画	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
合計	現状 計画	2,257.25 2,357.20	2,111.00 2,200.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	139.57 162.20	0.00 0.00	103.43 121.10	0.00 0.00	0.00 0.00